

第 46 回日本脳神経外科コンgres総会  
プログラム・抄録集の修正・変更箇所

プログラム・抄録集について、下記のとおり修正・変更をご確認いただきますようお願いいたします。

※敬称略

※ページ数 修正・変更箇所	修正・変更 前	修正・変更 後
日程表(日・英とも) 5月14日(木) May 14(THU) 43、125 ページ ハンズオンセミナー6-1 (HS6-1)	日時:5月14日(木) 1回目 9:00~10:00 2回目 11:00~12:00 定員:脳神経外科医 14名	日時:5月14日(木) 1回のみ開催となり時間変更 10:00~11:30 定員:脳神経外科医 7名
40 ページ ハンズオンセミナー1 (HS1)	共催 に追記 株式会社カネカメディックス	
41 ページ ハンズオンセミナー2 (HS2)	講師 藤原 翔 (医誠会国際病院, 大阪暁明館病院)	藤原 翔 (大阪暁明館病院)
43 ページ ランチョンセミナー1-3 (LS1-3)	1. 脊髄腫瘍摘出後における頚椎・胸椎・ 腰椎の椎弓形成術:アーチ構造復元 の重要性(仮)	1. 脊髄腫瘍摘出後における頚椎・胸椎・ 腰椎の椎弓形成術:アーチ構造復元 の重要性
50 ページ ランチョンセミナー3-5 (LS3-5)	再発・難治性 PCNSL 治療における BTK 阻害剤の最適化:ROSETTA study から 考える治療戦略	再発・難治性 PCNSL 治療における BTK 阻害剤の最適化

※2026年3月30日現在